

タピオカ

NO. 257 SEPTEMBER 2015 SOUVENIR
9
本とコミックの
情報マガジン
平成27年4月13日第三種郵便物認可
平成27年9月6日発行 毎月1回6日発行

[特集①] 本と旅
[特集②] 米澤穂信

[新連載]
対談 林 真理子
× 小島慶子

[インタビュー]
福士蒼汰
有間カオル
岡崎琢磨
荻原 浩
おざわゆき
カサハラテツロー
金原瑞人
佐久本庸介
白井 聡
まさきとしか
三浦しをん
宮木あや子
椰月美智子
唯川 恵
大島優子
清野菜名
戸次重幸
役所広司

『さよなら妖精』から11年、
〈ベルーフ〉シリーズ
最新作、ついに刊行!

米澤穂信

満天の星のような、
数多な魅力に迫る

新作『王とサーカス』インタビュー
読んで聞いて美味しい ヨネザワグルメ

[対談] 辻村深月 × 米澤穂信

半生を振り返る
ロングインタビュー ほか

本と旅する、一泊二日

思い立ったが吉日。
さあ、出かけよう!

坂口健太郎とめぐる
東京下町物語

小説とマンガで巡る、
テーマ別聖地巡礼旅ガイド

西村京太郎トレインツアー
宮木あや子書き下ろし旅小説
文豪気分を味わう宿 ほか

[特別企画]
貴女の読書に
新しい風を。
開こう、BLの扉!
ボーイズラブ



『神様の御用人』浅葉なつとめぐる

京都神様探訪

『神様の御用人』(1~4巻)
浅葉なつ メディアワークス文庫
550~590円(税別)

神様の御用を聞き届ける“御用人”となったフリーターの良彦。神道の知識はゼロなのに、モフモフの狐神・黄金とともに、引きこもりの神様を更生させたり、夫の浮気問題を解決したり、様々な神様のため奔走することに——。まるで人間みたいな神様たちにほっこりする人気シリーズ。



ある日突然、神様の御用聞きに任命されたフリーター・良彦が、狐姿の神様・黄金と神社をかけめぐり小説『神様の御用人』。旅行プランを立てるのが好きで、友人からは“浅葉トラベル”とも呼ばれているという著者の浅葉なつさんに、著作の舞台ともなった京都の神社を巡る旅を企画していただいた。

取材・文・構成=立花もも 写真=入交佐妃(1日目)、木村有希(2日目) *税別表記のない価格はすべて税込みです。

11:00 貴船神社

古くは「**氣生根**」——氣力が生まれる根源の地とされている貴船。本宮祭神の高麗神は、一説によると山上の龍神ともいわれる。万物の命の源である水を司り穢れを浄化する、1300年以上の歴史を誇る神社。3巻所収の「童子の柄杓」は貴船神社と思しき神社がモデルになっている。「貴船神社のある谷間は夏でも涼しいので、祇園祭の季節に京都へ来ると立ち寄るようにしています」。

◎京都市左京区鞍馬貴船町180 ☎075-741-2016 🕒9:00~16:30 (おみくじ・お守りなどの授与所受付時間) 🅞無休



奥宮の祭神は閻魔神。名称が異なるだけで高麗神と同じものとも、谷底暗闇の龍神ともいわれる。奥宮本殿の下には誰も見てはならない龍穴があり、かつて大工が誤って鑿を落としたところ、暗雲たちこめ鑿が吹き上げたという伝承も。



季節限定の「青紅葉の御朱印帖」を思わず購入。

188



あさば・なつ●四国生まれ関西在住。第17回電撃小説大賞でメディアワークス文庫賞を受賞し『空をサカナが泳ぐ頃』でデビュー。他の著書に『山がわたしを呼んでいる』『香彩七色〜香りの秘密に耳を澄まして〜』など。

14:30 吉田神社

平安京の守護神として創建された吉田神社は、春日大社の神を勧請した社でもある。注目すべきは大元宮の祭神・天神地祇八百萬神。つまり、日本中のあらゆる神様が、この一カ所に祀られている。そしてここは良彦の幼なじみの奉職先・大主神社のモデルとなった神社なのである。

◎京都市左京区吉田神楽岡町30 ☎075-771-3788 🕒9:00~17:00 🅞無休



良彦が黄金に出会った場所のモデルとなった社。モフモフの狐・黄金が大人気になったのは、浅葉さんには想定外だったとか。



祭神は「橋の約束」(3巻所収)に登場したお菓子の神様・田道間守命。



12:00 貴船 右源太でランチ

「童子の柄杓」で黄金も興味津々だった納涼床のひとつ。川の上に畳やゴザで床を敷き、涼やかな空気の中、懐石料理をいただく(秋冬は室内)。「こちらを経営する鳥居家は貴船神社の元社家(※)。同じ鳥居家が経営する貴船倶楽部でのカフェ休憩もおすすめ」。「童子の柄杓」でも社家は重要なキーワードなので要チェック。
※社家…特定神社の神主を代々襲名する家のこと。

◎京都市左京区鞍馬 貴船町76 ☎075-741-2146 🕒11:30~16:00、17:00~20:30 🅞不定休

